

六甲学院 中学2年 | 2学期中間試験対策

英語読解 | 全文和訳・重要文法・構文解説

Lesson 6 | Forests in Sumatra

② A Speech About the Sumatran Rhino(p.88～89)

① I'm going to make a speech about the Sumatran rhino.

[和訳] 私はスマトラサイについてスピーチをするつもりです。

[構文] 骨格は I / am going to make / a speech. be going to V は「V するつもりだ」という未来の予定を表す。make a speech は「スピーチをする」、about ～ は「～について」を表す前置詞句である。

② The Sumatran rhino is the smallest rhino in the world.

[和訳] スマトラサイは世界で最も小さいサイです。

[構文] 骨格は The Sumatran rhino / is / the smallest rhino. the + 最上級 + 名詞 は「最も～な名詞」。smallest は small の最上級で、in the world は比較する範囲を表す。

③ It likes living in forests because it can find its favorite foods there, such as fruit, tree branches and leaves.

[和訳] スマトラサイは、果物や木の枝、葉などの好物をそこで見つけれられるので、森林で暮らすことを好みます。

[構文] 主節の骨格は It / likes / living in forests. living は動名詞で likes の目的語。「森林で暮らすことを好む」という意味になる。because + S + V は理由を表す副詞節。such as ～ は具体例を示す。

④ There were a lot of rhinos in the forests of Sumatra long ago, but there are less than 80 of them now.

[和訳] 昔、スマトラ島の森林には多くのサイがいましたが、今では 80 頭未満しかいません。

[構文] 前半は There were + 複数名詞、後半は there are + 複数名詞 の存在構文。long ago は「ずっと昔に」、less than 80 は「80 未満」。but が過去と現在の対比を表す。

⑤ They are in danger of extinction.

[和訳] スマトラサイは絶滅の危機にあります。

[構文] 骨格は They / are / in danger of extinction. be in danger of ～ は「～の危険にさらされている」。of は前置詞なので、後ろには名詞または動名詞を置く。

⑥ Why is the number of Sumatran rhinos getting smaller now?

[和訳] なぜ今、スマトラサイの数が減っているのでしょうか。

[構文]骨格は the number of Sumatran rhinos / is getting / smaller. get+比較級 は「ますます～になる」という変化を表す。the number of+複数名詞 は「～の数」であり、主語の中心は number なので単数扱いとなる。

- ⑦ First, they are losing their homes because there are fewer forests now.

[和訳] 第一に、現在は森林が少なくなっているため、スマトラサイは住みかを失っています。

[構文]骨格は they / are losing / their homes. are losing は現在進行形。because there are fewer forests now は理由を表す。fewer+複数名詞 は「より少ない～」で、few の比較級である。

- ⑧ In order to make a living, some people make farms in the forests by cutting down and burning the trees illegally.

[和訳] 生計を立てるために、一部の人々は違法に木を切り倒して燃やすことによって、森林の中に農場を作っています。

[構文]骨格は some people / make / farms. in order to V は目的を表す不定詞で「V するために」。by V-ing は「V することによって」という手段を表す。cutting down and burning は2つの動名詞が and で結ばれた形である。

- ⑨ Second, some people hunt and kill the rhinos to sell their horns.

[和訳] 第二に、一部の人々はサイの角を売るために、サイを狩り、殺しています。

[構文]骨格は some people / hunt and kill / the rhinos. hunt and kill は2つの動詞が並列されている。to sell their horns は目的を表す不定詞の副詞的用法で「角を売るために」。

- ⑩ The horns are sold at high prices, so there is no end to illegal hunting.

[和訳] サイの角は高値で売られるため、違法な狩猟が後を絶ちません。

[構文]前半の骨格は The horns / are sold. are sold は現在形の受動態。at high prices は「高値で」。後半の there is no end to ～ は「～に終わりが無い」。ここでの to は前置詞である。

- ⑪ What can we do to save the Sumatran rhino?

[和訳] スマトラサイを救うために、私たちには何ができるでしょうか。

[構文]骨格は What / can / we / do?. to save the Sumatran rhino は目的を表す不定詞の副詞的用法で、「スマトラサイを救うために」という意味。

- ⑫ One good example is shown by WWF Japan.

[和訳] そのよい事例の一つが、WWF ジャパンによって示されています。

[構文]骨格は One good example / is shown / by WWF Japan. is

shown は現在形の受動態。by ～ は動作主を表す。show の活用は show - showed - shown である。

- ⑬ They are trying to work with WWF Indonesia and local people to stop illegal activities in the forests, such as cutting down trees, making farms in the protected areas and killing wild animals.

[和訳] WWF ジャパンは、木を切り倒すこと、保護区域に農場を作ること、野生動物を殺すことなど、森林内での違法行為を止めるために、WWF インドネシアや地元の人々と協力しようとしています。

[構文]骨格は They / are trying / to work with WWF Indonesia and local people。try to V は「V しようとする」。to stop illegal activities は目的を表す不定詞。such as 以下では cutting / making / killing の3つの動名詞が並列されている。

- ⑭ As part of these efforts, local people help the WWF by patrolling the forests to stop illegal cutting or hunting.

[和訳] こうした取り組みの一環として、地元の人々は違法な伐採や狩猟を止めるために森林を巡回し、WWF を支援しています。

[構文]骨格は local people / help / the WWF。by patrolling the forests は手段を表す by V-ing。to stop illegal cutting or hunting は目的を表す不定詞。As part of ～ は「～の一環として」という意味である。

- ⑮ In return, they are given land to farm legally.

[和訳] その見返りとして、地元の人々には合法的に農業を行うための土地が与えられます。

[構文]骨格は they / are given / land。give A B「AにBを与える」の受動態で、A is given B という形。to farm legally は land を後ろから修飾する不定詞の形容詞的用法。in return は「その見返りに」。

- ⑯ By working with local people, the WWF tries to make sure that no illegal activities occur in the forests.

[和訳] 地元の人々と協力することによって、WWF は森林内で違法行為が起こらないように努めています。

[構文]骨格は the WWF / tries / to make sure ～。by working with ～ は手段を表す動名詞句。make sure that S V は「確実に S が V するようにする」。that 節の骨格は no illegal activities / occur であり、no が名詞を否定している。

- ⑰ Protecting the forests of Sumatra is important for the protection of the Sumatran rhino.

[和訳] スマトラ島の森林を保護することは、スマトラサイを守るために重要です。

[構文]骨格は Protecting the forests of Sumatra / is / important.
Protecting ～ は動名詞句で、文全体の主語となっている。動名詞句が主語の場合、原則として単数扱い。for the protection of ～ は「～の保護のために」という意味である。

Lesson 7 | Food Waste in Japan(p.102～105)

① Food Waste in Japan(p.102～103)

- ① Hello, everyone. Today, I would like to talk about the serious problems of food waste in Japan.

[和訳] 皆さん、こんにちは。今日は日本の食品廃棄に関する深刻な問題についてお話ししたいと思います。

[構文]骨格は I / would like / to talk about ～。would like to V は「V したいと思う」という丁寧な希望表現。talk about ～ は「～について話す」。of food waste は problems を後ろから説明している。

- ② By the end of this talk, I hope you will be more interested in the topic.

[和訳] この話が終わるころには、皆さんがこの話題にもっと関心を持ってくれることを願っています。

[構文]骨格は I / hope / (that) you will be more interested in the topic. hope の目的語として that 節が続き、that は省略されている。be interested in ～ は「～に興味がある」。more interested は比較級である。

- ③ It is a picture of a large amount of ehomaki in a garbage container.

[和訳] これは、ごみ容器の中にある大量の恵方巻きの写真です。

[構文]骨格は It / is / a picture. a large amount of ～ は「大量の～」で、特に不可算名詞と用いる。ここでは ehomaki を食品の量として捉えている。

- ④ Stores and factories threw them away after setsubun.

[和訳] 店や工場は、節分の後、それらを捨てました。

[構文]骨格は Stores and factories / threw away / them. throw away ～ は「～を捨てる」という句動詞。目的語が代名詞の場合は throw them away の語順にする。threw は throw の過去形である。

- ⑤ Have you seen this kind of photo before?

[和訳] 皆さんは以前、このような写真を見たことがありますか。

[構文]骨格は Have / you / seen / this kind of photo?. have + 過去分詞 は現在完了形。ここでは「～したことがある」という経験を表す。before は「以前に」という副詞である。

- ⑥ This is a typical case of “food waste”; food is thrown away even though it can be eaten.

[和訳] これは「食品廃棄」の典型的な例です。食べられるにもかかわらず、食品が捨てられているのです。

[構文]セミコロンの前後に独立した文がある。後半の骨格は food / is thrown away. is thrown away は受動態。even though+S+V は「～にもかかわらず」という譲歩を表す。can be eaten は助動詞を伴う受動態である。

- ⑦ The total amount of food waste in 2019 in Japan was over six million tons!

[和訳] 2019 年の日本の食品廃棄物の総量は、600 万トンを超えていました。

[構文]骨格は The total amount of food waste / was / over six million tons. the amount of ～ は「～の量」。主語の中心語は単数の amount なので was を用いる。over+数詞 は「～を超える」。

- ⑧ That's about 50 kilograms per person in a year.

[和訳] それは1人当たり年間約 50 キログラムに相当します。

[構文]骨格は That / is / about 50 kilograms. per person は「1人につき」、in a year は「1年間で」。about は数値を修飾し「約」を表す。

- ⑨ More than half the food waste comes from the food industry, such as factories, stores and restaurants.

[和訳] 食品廃棄物の半分以上は、工場や店、レストランなどの食品産業から出ています。

[構文]骨格は More than half the food waste / comes / from the food industry. more than half ～ は「～の半分以上」。come from ～ は「～から生じる」。such as ～ は具体例を挙げる表現である。

- ⑩ The Japanese government has been trying to reduce food waste.

[和訳] 日本政府は食品廃棄物を減らそうと努力し続けています。

[構文]骨格は The Japanese government / has been trying / to reduce food waste. have[has] been V-ing は現在完了進行形で、過去から現在までの動作の継続を表す。try to V は「Vしようとする」。

- ⑪ But restaurant owners are worried about losing customers if they don't serve as much food as before.

[和訳] しかし、レストランの経営者たちは、以前ほど多くの料理を提供しなければ客を失うのではないかと心配しています。

[構文]骨格は restaurant owners / are worried / about losing customers. be worried about ～ は「～を心配する」。about は前置詞なので losing は動名詞。if+現在形 は未来の条件を表し、as much food as before は「以前と同じくらい多くの料理」という同等比較である。

- ⑫ At home, people believe that “freshness” is important, so they avoid buying or using old food though it can still be eaten.

[和訳] 家庭では、人々は「新鮮さ」が重要だと考えているため、まだ食べられるにもかかわらず、古い食品を買ったり使ったりすることを避けます。

[構文] 骨格は people / believe / that “freshness” is important. that 以下は believe の目的語となる名詞節。avoid V-ing は「V することを避ける」。buying or using は動名詞の並列。though + S + V は「～だけれども」を表す。

- ⑬ After people saw the shocking photo of the ehomaki, they became more aware of food waste.

[和訳] 人々は恵方巻きの衝撃的な写真を見た後、食品廃棄についてより強く意識するようになりました。

[構文] 骨格は they / became / more aware of food waste. become + 形容詞 は「～になる」。more aware は比較級。be aware of ～ は「～を認識している」。After + S + V は時を表す副詞節である。

- ⑭ In order to reduce waste, some stores have stopped selling so much food, such as ehomaki in February or unagi in July.

[和訳] 廃棄物を減らすために、一部の店では2月の恵方巻きや7月のウナギなどを大量に販売することをやめました。

[構文] 骨格は some stores / have stopped / selling so much food. have stopped は現在完了形。stop V-ing は「V することをやめる」。in order to V は目的を表す不定詞である。

- ⑮ Also, major convenience stores have been selling rice balls, lunchboxes and sandwiches at discount prices just before their best before date.

[和訳] また、大手コンビニエンスストアでは、賞味期限の直前におにぎりや弁当、サンドイッチを割引価格で販売する取り組みを続けています。

[構文] 骨格は major convenience stores / have been selling / rice balls, lunchboxes and sandwiches. have been selling は現在完了進行形。at discount prices は「割引価格で」。just before ～ は「～の直前に」を表す。

- ② Food Waste in Japan(p.104～105)

- ⑯ In addition, Japan has started to introduce various programs.

[和訳] さらに、日本はさまざまな取り組みを導入し始めています。

[構文] 骨格は Japan / has started / to introduce various programs. has started は現在完了形。start to V は「V し始める」。in addition は「さらに」という追加を表す接続副詞句である。

- ⑰ By using unique logos with the “loss-non” character, they are

trying to inform people about this serious situation.

[和訳] 「ロスノン」というキャラクターを使った独自のロゴを利用することで、人々にこの深刻な状況を知らせようとしています。

[構文] 骨格は they / are trying / to inform people about this serious situation. by V-ing は手段、try to V は「V しようとする」。inform A about B は「A に B について知らせる」という重要語法である。

- ⑱ Second Harvest Japan is Japan's first nationwide food bank.

[和訳] セカンドハーベスト・ジャパンは、日本で最初の全国規模のフードバンクです。

[構文] 骨格は Second Harvest Japan / is / Japan's first nationwide food bank. Japan's は所有格。first は序数詞で、nationwide は food bank を修飾する形容詞である。

- ⑲ They collect surplus food and provide it to people in need.

[和訳] 彼らは余剰食品を集め、それを困っている人々に提供しています。

[構文] 骨格は They / collect / surplus food と (they) / provide / it to people in need の並列。provide A to B は「A を B に提供する」。in need は people を後ろから修飾し「困っている人々」を表す。

- ⑳ Through this system, people can pick up food at any time from places such as a nearby police station, fire station or hospital.

[和訳] この仕組みを通じて、人々は近くの警察署や消防署、病院などの場所から、いつでも食品を受け取ることができます。

[構文] 骨格は people / can pick up / food. can+動詞の原形 は可能を表す。pick up ~ は「~を受け取る」。at any time は「いつでも」。such as ~ は具体例を示す。

- ㉑ Their goal is to support 100,000 people a year!

[和訳] 彼らの目標は、年間 10 万人を支援することです。

[構文] 骨格は Their goal / is / to support 100,000 people a year. to support ~ は不定詞の名詞的用法で、補語 C となっている。a year は「1 年につき」を表す。

- ㉒ The Japanese word mottainai expresses a sense of regret about waste.

[和訳] 日本語の「もったいない」は、無駄に対する残念な気持ちを表しています。

[構文] 骨格は The Japanese word mottainai / expresses / a sense of regret. express+目的語 は「~を表現する」。a sense of ~ は「~という感覚」。about waste は regret の対象を示す。

- ㉓ Then they give this food to support groups and to people in need.

[和訳] そして、その食品を支援団体や困っている人々に渡します。

[構文] 骨格は they / give / this food / to support groups and to people in need. give A to B は「A を B に与える」。2つの to はどちらも前置詞であり、不定詞ではない。

- ②④ Please look at the websites of these food banks if you want to learn more about them!

[和訳] これらのフードバンクについてもっと知りたければ、そのウェブサイトを見てください。

[構文] 主節は (You) / look at / the websites という命令文。if you want to learn ~ は条件を表す副詞節。want to V は「V したい」、learn about ~ は「～について知る・学ぶ」。

- ②⑤ Stores and restaurants post pictures and prices of surplus food, and people come and buy the food at discount prices.

[和訳] 店やレストランは余剰食品の写真と価格を投稿し、人々はその食品を買いに来て、割引価格で購入します。

[構文] 前半は Stores and restaurants / post / pictures and prices、後半は people / come and buy / the food. and によって2つの独立した節が結ばれている。at discount prices は「割引価格で」。

- ②⑥ These projects are helping to reduce Japan's serious food waste problem.

[和訳] こうした取り組みは、日本の深刻な食品廃棄問題を減らすのに役立っています。

[構文] 骨格は These projects / are helping / to reduce Japan's serious food waste problem. are helping は現在進行形。help to V は「V するのに役立つ」という意味である。

- ②⑦ We all need to do our part to reduce waste.

[和訳] 私たちは皆、廃棄物を減らすために自分たちの役割を果たす必要があります。

[構文] 骨格は We all / need / to do our part. need to V は「V する必要がある」。do one's part は「自分の役割を果たす」。to reduce waste は目的を表す不定詞である。

- ②⑧ One small step can lead to great progress.

[和訳] 一つの小さな行動が、大きな進歩につながることがあります。

[構文] 骨格は One small step / can lead / to great progress. lead to ~ は「～につながる」。この to は前置詞であり、後ろには名詞 progress が続いている。

Lesson 8 | Skating for Peace(p.116～119)

① Introduction(p.116)

① Taking part in the Olympic Games is every athlete's dream.

[和訳] オリンピックに出場することは、すべての運動選手の夢です。

[構文] 骨格は Taking part in the Olympic Games / is / every athlete's dream. Taking part in ～ は動名詞句で文全体の主語 S。動名詞句が主語になる場合は単数扱いとなるため、is を用いる。take part in ～ は「～に参加する」。

② Why do people make a special effort to take part in the Olympic Games?

[和訳] なぜ人々はオリンピックに出場するために特別な努力をするのでしょうか。

[構文] 骨格は Why / do / people / make / a special effort?. make an effort は「努力する」。to take part in ～ は目的を表す不定詞の副詞的用法で、「～に参加するために」という意味。

③ To win a gold medal or to accomplish another goal?

[和訳] 金メダルを獲得するためでしょうか。それとも別の目標を達成するためでしょうか。

[構文] To win ～ or to accomplish ～ は2つの不定詞句が or で結ばれた形。直前の疑問文を受けて、努力する目的を具体的に問いかけている。to win と to accomplish はどちらも目的を表す。

④ She started ice skating at the age of five.

[和訳] 彼女は5歳のときにアイススケートを始めました。

[構文] 骨格は She / started / ice skating. start V-ing は「Vし始める」。ice skating は動名詞句で started の目的語。at the age of ～ は「～歳のときに」という重要表現である。

⑤ She soon became good at skating, and eventually she won two Olympic gold medals in women's figure skating.

[和訳] 彼女はまもなくスケートが上手になり、最終的には女子フィギュアスケートで2つのオリンピック金メダルを獲得しました。

[構文] 前半は She / became / good at skating、後半は she / won / two Olympic gold medals. become+形容詞 は「～になる」。be good at V-ing は「Vするのが得意である」。won は win の過去形である。

⑥ After the Winter Games in Calgary, she retired and enjoyed herself as a professional skater for several years.

[和訳] カルガリー冬季大会の後、彼女は引退し、数年間プロスケーターとして活動を楽しみました。

[構文] 骨格は she / retired and enjoyed / herself。retired と enjoyed は and で結ばれた過去形の動詞。enjoy oneself は「楽しく過ごす」。as ～ は「～として」、for several years は期間を表す。

- ⑦ However, in 1994, she returned to competitive skating to take part in the Olympics.

[和訳] しかし、1994 年、彼女はオリンピックに出場するために競技スケートに復帰しました。

[構文] 骨格は she / returned / to competitive skating。return to ～ は「～に戻る」。to take part in the Olympics は目的を表す不定詞の副詞的用法。However は前の内容との逆接を示す。

- ② What Happened in 1994? (p.117)

- ⑧ The 1994 Olympic Winter Games were held in Lillehammer, Norway.

[和訳] 1994 年の冬季オリンピックは、ノルウェーのリレハンメルで開催されました。

[構文] 骨格は The 1994 Olympic Winter Games / were held。were held は過去の受動態で「開催された」。hold の活用は hold - held - held。主語が複数形なので were を用いる。

- ⑨ The President of the IOC opened the Olympic Games with a moment of silence, because Sarajevo, the host city for the Games ten years before the Lillehammer Games, was suffering from civil war then.

[和訳] IOC の会長は黙とうをもってオリンピックを開会しました。というのも、リレハンメル大会の 10 年前に大会を開催した都市サラエボが、当時、内戦に苦しんでいたからです。

[構文] 主節の骨格は The President of the IOC / opened / the Olympic Games。with a moment of silence は「黙とうをもって」。because 節の骨格は Sarajevo / was suffering / from civil war。the host city ～ は Sarajevo を言い換える同格表現。was suffering は過去進行形、suffer from ～ は「～に苦しむ」。

- ⑩ He delivered a strong message to the world: “Please stop the fighting. Stop the killing, and drop the guns.”

[和訳] 彼は世界に向けて強いメッセージを伝えました。「どうか戦いをやめてください。殺し合いをやめ、銃を捨ててください。」

[構文] 骨格は He / delivered / a strong message。deliver a message は「メッセージを伝える」。コロン以下はその具体的な内容。stop the fighting と stop the killing は命令文で、fighting と killing は名詞的に用いられている。drop the guns も命令文である。

- ⑪ All of the athletes were disappointed at the war.

[和訳] すべての選手たちは、その戦争に失望していました。

[構文] 骨格は All of the athletes / were / disappointed。be disappointed at ～ は「～に失望する」。disappointed は感情を表す過去分詞由来の形容詞。人が失望する場合は -ed 形を用いる。

- ⑫ Katarina was one of them.

[和訳] カタリナもその一人でした。

[構文] 骨格は Katarina / was / one of them。one of + 複数名詞・複数代名詞 は「～のうちの一人」。them は直前の athletes を指す。

The History of Sarajevo(p.118)

- ⑬ Sarajevo, the capital of Bosnia and Herzegovina, is a good place for winter sports.

[和訳] ボスニア・ヘルツェゴビナの首都サラエボは、冬のスポーツに適した場所です。

[構文] 骨格は Sarajevo / is / a good place。the capital of Bosnia and Herzegovina は Sarajevo を説明する同格表現で、前後をカンマで区切っている。for winter sports は place を修飾する前置詞句である。

- ⑭ Many stadiums were built throughout the city, and people were very proud of the Games.

[和訳] 市内の至るところに多くの競技場が建設され、人々はその大会をとて誇りに思っていました。

[構文] 前半の骨格は Many stadiums / were built。were built は過去の受動態で、build の過去分詞は built。後半は people / were / very proud。be proud of ～ は「～を誇りに思う」。

- ⑮ However, the Bosnian War broke out in 1992.

[和訳] しかし、1992年にボスニア紛争が勃発しました。

[構文] 骨格は the Bosnian War / broke out。break out は「戦争・火災などが突然起こる」という自動詞の句動詞。broke は break の過去形。目的語を取らない点に注意する。

- ⑯ It was less than ten years after the Olympic Games.

[和訳] それはオリンピックから10年もたたないうちのことでした。

[構文] 骨格は It / was / less than ten years after the Olympic

Games。It は戦争が勃発した時期を指す。less than + 数詞 は「～未満」。
after はここでは前置詞である。

- ⑰ Three ethnic groups with different religions started to fight against each other because two of them wanted to become independent from the former Yugoslavia but the other didn't.

[和訳] 異なる宗教を持つ3つの民族集団が互いに争い始めました。というのも、そのうち2つの集団は旧ユーゴスラビアからの独立を望んでいましたが、残る1つは独立を望んでいなかったからです。

[構文] 主節の骨格は Three ethnic groups / started / to fight against each other。start to V は「V し始める」、each other は「互いに」。because 節では two of them / wanted / to become independent と the other / didn't が but で対比されている。didn't の後には want to become independent が省略されている。

- ⑱ Many people were killed and Sarajevo became a bloody battlefield.

[和訳] 多くの人々が殺され、サラエボは血なまぐさい戦場となりました。

[構文] 前半は Many people / were killed という過去の受動態。後半は Sarajevo / became / a bloody battlefield という SVC の第2文型。become + 名詞 は「～になる」。

- ⑲ The former Olympic stadiums were destroyed in the war, and some of them even became graveyards.

[和訳] かつてのオリンピック競技場は戦争で破壊され、その一部は墓地にさえなりました。

[構文] 前半の骨格は The former Olympic stadiums / were destroyed。were destroyed は過去の受動態。後半は some of them / became / graveyards。some of them は「それらのうちのいくつか」で、them は stadiums を指す。even は「～さえ」という強調を表す。

- ③ On the Stage at Lillehammer(p.118～119)

- ⑳ In the free skating competition at the Lillehammer Games, Katarina performed to the song, “Where Have All the Flowers Gone?”

[和訳] リレハンメル大会のフリースケーティング競技で、カタリナは「花はどこへ行った」という曲に合わせて演技をしました。

[構文] 骨格は Katarina / performed。perform はここでは「演技をする」という自動詞。to the song は「その曲に合わせて」。文頭の長い前置詞句は演技が行われた場面を説明している。

- ②① The song was written in 1955, and became famous all over the world for its anti-war words and simple melody.

[和訳] その曲は 1955 年に作られ、反戦の歌詞と単純なメロディーによって世界中で有名になりました。

[構文] 骨格は The song / was written / and became famous. was written は過去の受動態で、write の過去分詞は written. became famous は「有名になった」。all over the world は「世界中」、for ~ は有名になった理由を表す。

- ②② In this song, the words “When will they ever learn?” are repeated over and over again.

[和訳] この歌では、「人々はいつになったら学ぶのだろうか」という言葉が何度も繰り返されます。

[構文] 骨格は the words / are repeated. are repeated は現在形の受動態。引用部分の When will they ever learn? は疑問詞を用いた未来の疑問文で、ever が疑問の気持ちを強めている。over and over again は「何度も繰り返して」。

- ②③ The message of this line is that war is stupid, and that people learn nothing useful from war.

[和訳] この一節が伝えるメッセージは、戦争は愚かであり、人々は戦争から何も有益なことを学ばないというものです。

[構文] 骨格は The message of this line / is / that ~ and that ~. be 動詞の後に続く2つの that 節が補語 C となっている。1つ目は war / is / stupid、2つ目は people / learn / nothing useful. nothing useful は形容詞 useful が不定代名詞 nothing を後ろから修飾する形である。

- ②④ Since this song was well known to the audience, they understood her feelings during the performance, even without the words.

[和訳] この曲は観客によく知られていたもので、観客は歌詞がなくても、演技中の彼女の気持ちを理解しました。

[構文] 主節の骨格は they / understood / her feelings. Since + S + V はここでは「～なので」という理由を表す接続詞。was well known to ~ は「～によく知られていた」。even without ~ は「～がなくても」という意味である。

- ②⑤ Katarina didn't mind losing the competition.

[和訳] カタリナは競技で負けることを気にしませんでした。

[構文] 骨格は Katarina / didn't mind / losing the competition. mind V-ing は「V することを気にする」。mind は動名詞を目的語に取る動詞であり、

通常 mind to V とはしない。losing は動名詞である。

- ②⑥ She performed for the purpose of sending a message of peace to the world.

[和訳] 彼女は世界に平和のメッセージを送る目的で演技をしました。

[構文]骨格は She / performed。for the purpose of V-ing は「V する目的で」という重要表現。of は前置詞なので、後ろには動名詞 sending を用いる。send A to B は「A を B に送る」。

- ②⑦ She expressed her anger against war and her hopes for the future as well.

[和訳] 彼女は戦争に対する怒りと、未来への希望も表現しました。

[構文]骨格は She / expressed / her anger and her hopes。anger against war は「戦争に対する怒り」、hopes for the future は「未来への希望」。as well は文末で「～もまた」という追加を表す。

- ②⑧ It is a place of memories for me.

[和訳] そこは私にとって思い出の場所です。

[構文]骨格は It / is / a place of memories。It は直前の Sarajevo を指す。of memories は place を後ろから修飾する前置詞句。for me は「私にとって」を表す。

- ②⑨ Sadly, it was destroyed in the Bosnian War.

[和訳] 悲しいことに、そこはボスニア紛争で破壊されました。

[構文]骨格は it / was destroyed。was destroyed は過去の受動態。it は Sarajevo を指す。Sadly は文全体にかかる副詞で、「悲しいことに」という話し手の気持ちを表す。

- ③⑩ So I performed to that song in order to call for peace to all people of the world.

[和訳] だから私は、世界中のすべての人々に平和を呼びかけるために、その曲に合わせて演技をしました。

[構文]骨格は I / performed / to that song。in order to V は目的を表す不定詞表現。call for ～ は「～を求める、呼びかける」。to all people of the world は呼びかける相手を表す。

- ③⑪ Her performance moved people all over the world, and as a result, she ended up in seventh place.

[和訳] 彼女の演技は世界中の人々を感動させ、その結果、彼女は最終的に7位となりました。

[構文]前半の骨格は Her performance / moved / people。move+人は「人を感動させる」。後半は she / ended up / in seventh place。end

up ～ は「結局～になる」。as a result は「その結果」という意味の接続副詞句である。

- ⑫ She played an important role as a messenger of peace in the Olympics.

[和訳] 彼女はオリンピックにおいて、平和の使者として重要な役割を果たしました。

[構文] 骨格は She / played / an important role. play an important role は「重要な役割を果たす」。as a messenger of peace は「平和の使者として」。as は資格・役割を表す前置詞である。